

ASA 8.x : ASA 8.x : クライアントレス SSL VPN の RSS ニュースフィードの設定例

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[RSSファイルの作成 \(オプション \)](#)

[新しいカスタマイズの作成](#)

[RSSカスタムペインの設定](#)

[グループポリシーへの新しいカスタマイズの割り当て](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、クライアントレスセキュアソケットレイヤ(SSL)VPNで使用するRSSニュースフィードの設定方法について説明します。

前提条件

要件

この設定を開始する前に、次の要件が満たされていることを確認してください。

- 基本的な WebVPN 設定

使用するコンポーネント

このドキュメントでは、ソフトウェアバージョン8.0(2)とAdaptive Security Device Manager(ASDM)バージョン6.0(2)を実行する適応型セキュリティアプライアンス(ASA)5510を使用します。Windows 2003サーバはIISとともにRSSフィードファイルを取得するために使用されます。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

設定

このセクションでは、このドキュメントで説明する機能を設定するために必要な情報を提供しています。

次の手順が含まれます。

1. [RSSファイルの作成 \(オプション\)](#)
2. [新しいカスタマイズの作成](#)
3. [RSSカスタムペインの設定](#)
4. [グループポリシーへの新しいカスタマイズの割り当て](#)

[RSSファイルの作成 \(オプション\)](#)

RSSフィードは、httpまたはhttpsプロトコル経由でアクセスできる必要があります。独自のファイルを手動で作成し、Webサーバのアクセス可能なディレクトリに配置したり、外部Webサイトから既に確立されているフィードに接続したりできます。標準的なRSS仕様の詳細については、[RSSアドバイザリ](#)ボードのWebサイトを参照してください。

注：上記のRSS Webサイトは、サードパーティプロバイダーによって管理されています。Cisco では、そのコンテンツに関する責任を負いません。

このXMLファイルは、RSS 2.0の最小仕様を使用して作成されました。クライアントレスSSL VPNブラウザを介してエンドユーザが表示した場合は、アイテム要素のタイトルとリンクのみが表示できます。

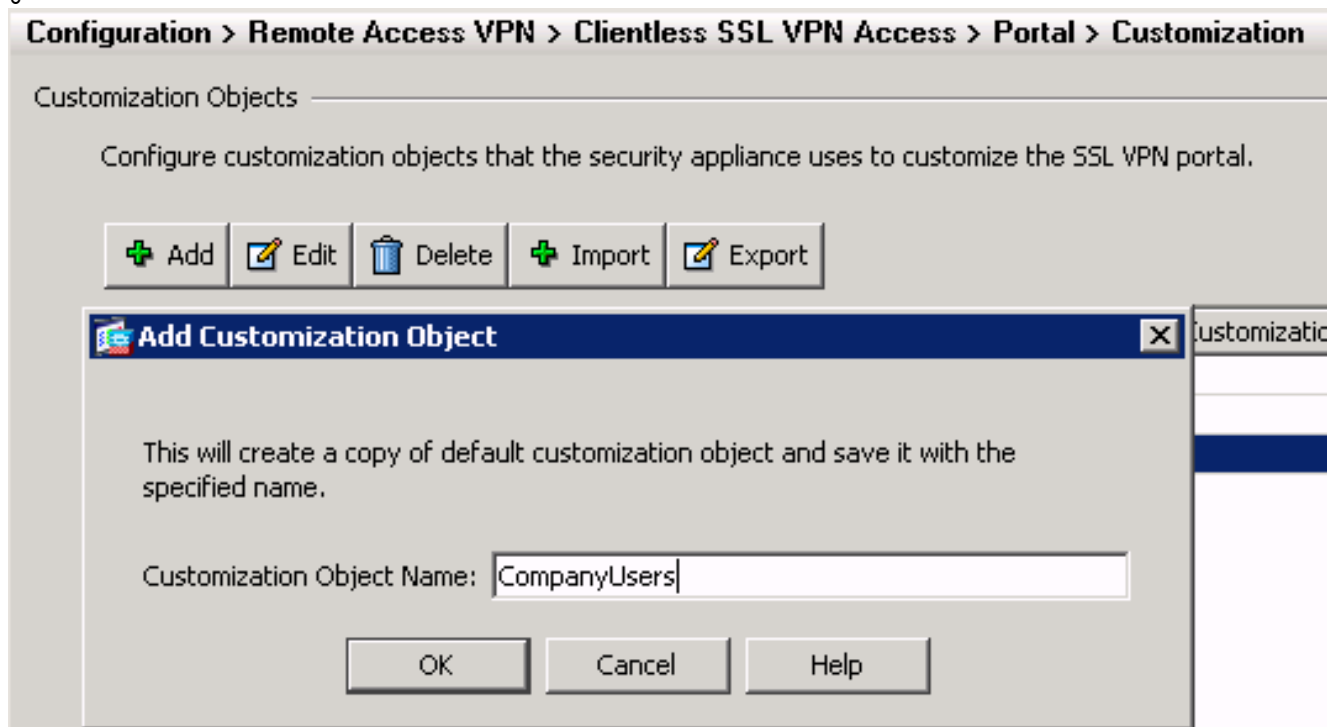
RSSファイルCompanyfeed.xml

```
<?xml version="1.0"?>
<rss version="2.0">
<channel>
<title>Internal Company News</title>
<link>www.internalserver.local</link>
<description>Internal Company News Links</description>
<item>
<title>Insurance Policy Adjustments Effective
Now</title>
<link>www.internalserver.local/news1</link>
</item>
<item>
<title>Company Stocks hit $300 a share!</title>
<link>www.internalserver.local/news2</link>
</item>
<item>
<title>New Product Released</title>
<link>www.internalserver.local/news2</link>
</item>
</channel>
</rss>
```

[新しいカスタマイズの作成](#)

カスタマイズオブジェクトがすでに定義されており、新しいオブジェクトを作成しない場合は、「[RSSカスタムペインの設定](#)」セクションに進みます。既存のDfltCustomizationポリシーを編集することも選択できます。

1. ASDM内で、[Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Portal] > [Customization] に移動します。次に、[Add] をクリックします。
2. 使用する新しいカスタマイズ名を入力します。この例ではCompanyUsersを使用しています。

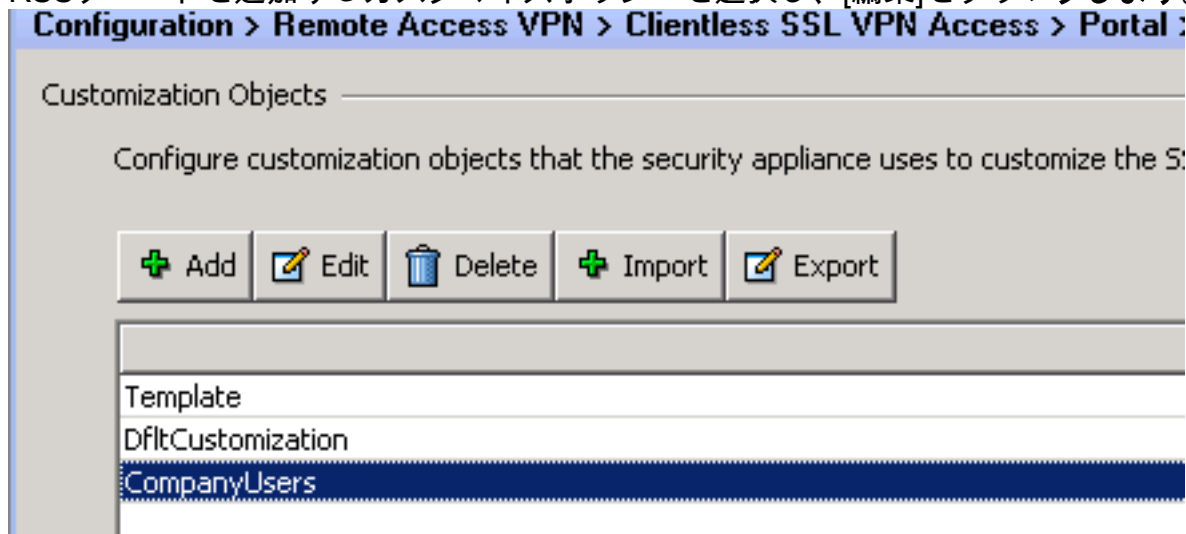


3. [OK] をクリックし、[Apply] をクリックします。

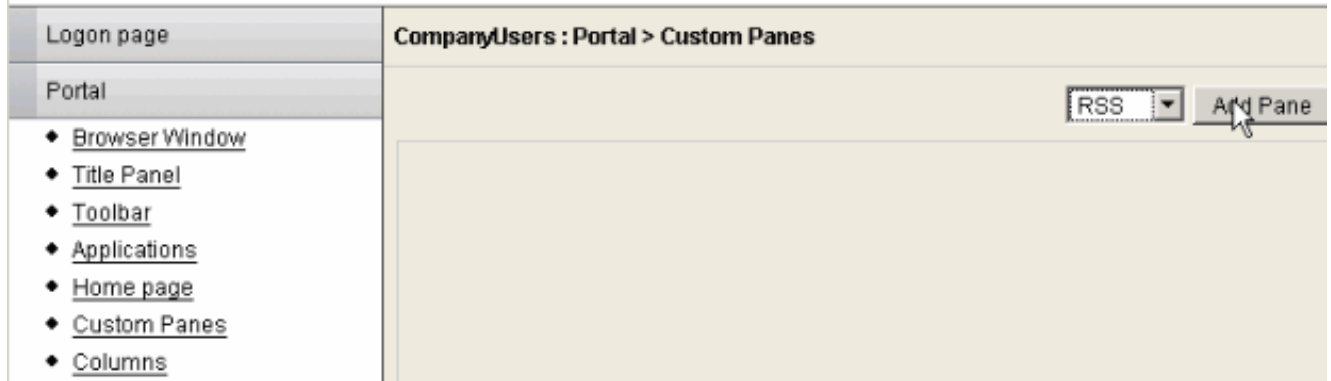
[RSSカスタムペインの設定](#)

次のステップを実行します。

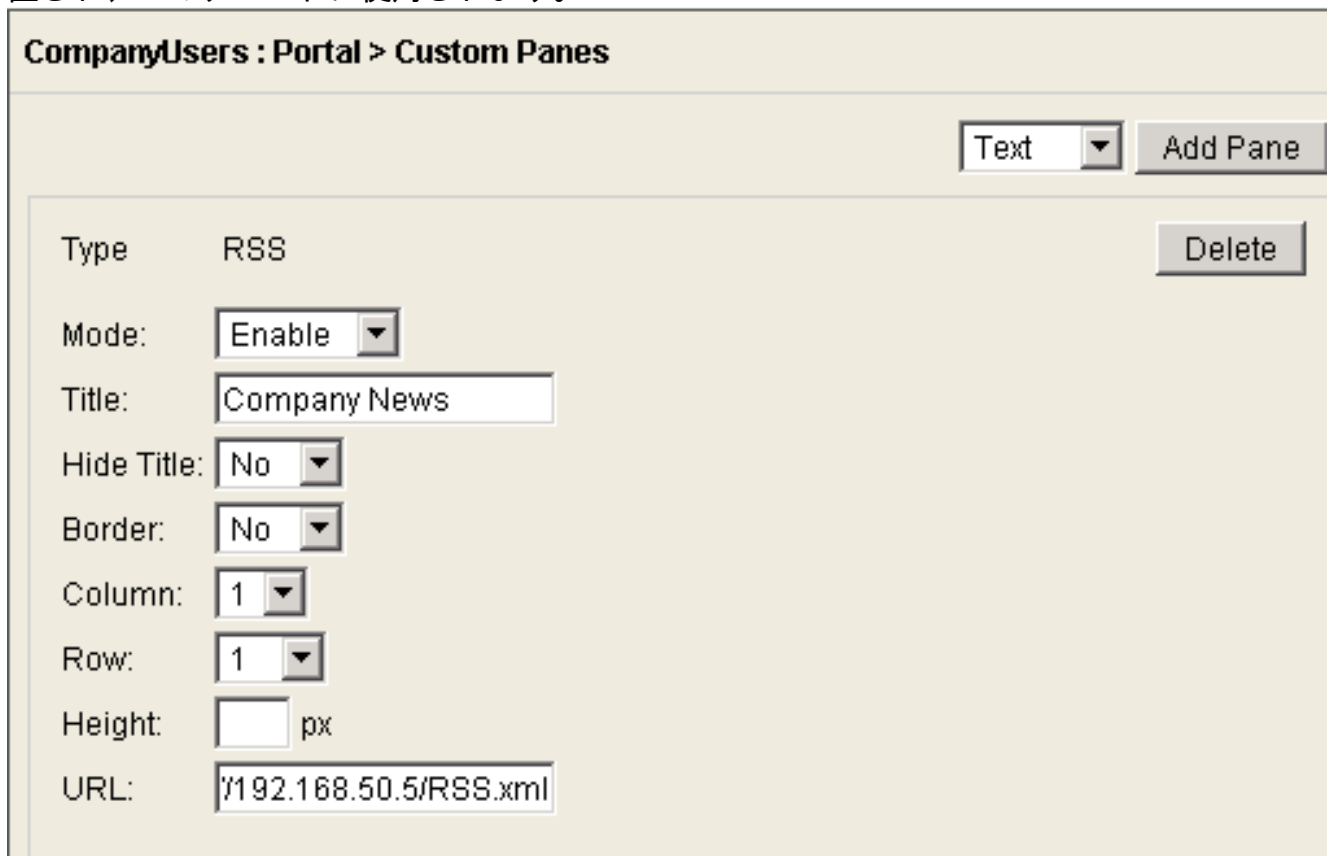
1. RSSフィードを追加するカスタマイズポリシーを選択し、[編集] をクリックします。



2. [ポータル] > [カスタムペイン] に移動します。ドロップダウンメニューから[RSS]を選択し、[ペインの追加] をクリックします。



3. 次のフォームフィールドを定義します。タイトル：RSSフィードの関連タイトルです。このタイトルは、ホームページにログインするとユーザーに表示されます。URL:RSSフィードファイル(<http://192.168.50.5/RSS.xml>)へのフルパスを定義します。この例では、[\[RSSファイルの作成 \(オプション\)\]セクションで作成したRSS.xmlファイル](#)は、内部Webサーバーに配置され、このフィードに使用されます。

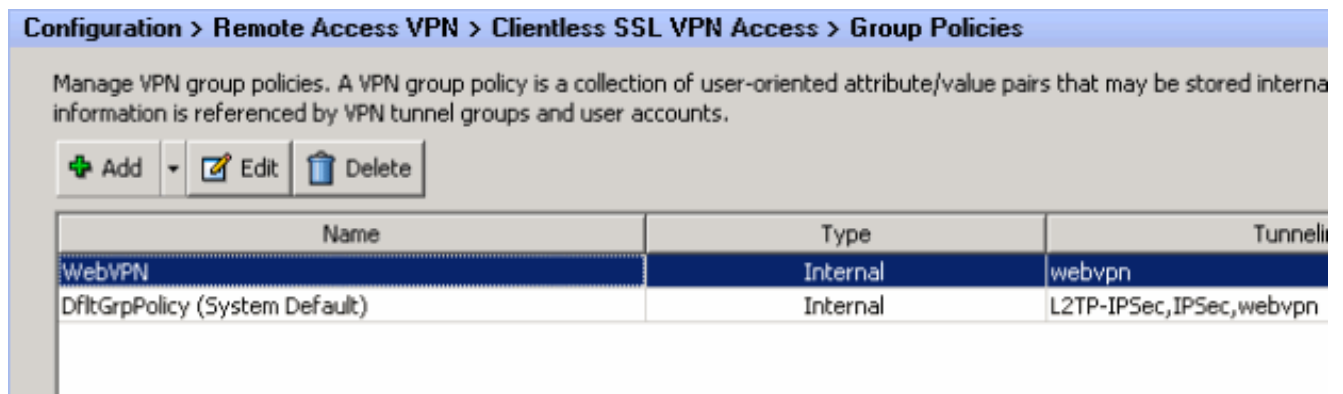


4. [Save] をクリックします。

[グループポリシーへの新しいカスタマイズの割り当て](#)

次のステップを実行します。

1. [Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Group Policies] に移動します。新しいカスタマイズを適用するグループポリシーを選択し、[編集]をクリックします。



2. [その他のオプション]>[カスタマイズ]を選択します。[ポータルカスタマイゼーション]の横にある[継承]チェックボックスをオフにします。
3. 適用するカスタマイズを選択し、[OK]をクリックします。次に、[Apply] をクリックします。
注：カスタマイゼーションは、WebVPN用に設定されたトンネルグループ/カスタムプロファイルにも割り当てることができます。これを設定するには、[Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Connection Profiles] の順に移動します。カスタマイズを適用する接続プロファイルを選択し、[編集]をクリックします。[Advanced]メニューを展開し、[Clientless SSL VPN]を選択します。[ポータルページのカスタマイズ]の横に新しく作成したカスタマイズを選択します。[OK] をクリックし、[Apply] をクリックします。

確認

[グループポリシーへの新しいカスタマイズの割り当て]セクションで、新しいカスタマイズを適用したグループポリシーに割り当てられたユーザとしてログインすることにより、RSSフィードが正常に設定されたことを確認できます。ログインに成功すると、中央のペインにRSSフィードが表示されます。[Company News]というラベルのペインに、設定済みのフィードが表示されます。



トラブルシューティング

RSSタイトルが表示されているにもかかわらず、RSSフィードが表示されない問題が発生する可能性があります。この場合、RSSファイル形式が正しいことを確認する必要があります（開いた要素と閉じた要素が正しく配置されていることを確認してください）。一部のRSSフィードでは、ファイル拡張子*.rssを使用します。これにより、RSSフィードが表示されなくなります。ファイル拡張子を*.rssから*.xmlに変更します。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)